

# 令和6年度岡山県スポーツ推進委員協議会 第2回常任理事会 議事要旨

日 時 令和7年2月27日(木)

13:00～15:00

場 所 ピュアリティまきび 2階「ガーネット」

出席者 11名出席

## 1 開 会

## 2 あいさつ

赤木岡山県スポーツ推進委員協議会会長が挨拶

## 3 議 題

### 1号議案

令和6年度事業報告（案）について

事務局説明（資料3～4ページ）

資料通り

（役員から）

・スキルアップの会ではどのような内容なのか。

⇒ 女性委員会の廃止に伴い、新たに研修会を開催した。企画は女性委員が中心となっていくが、研修会への参加は性別問わず自由に参加できるものである。

研修会の内容としては、ミニ運動会を実施した。（年齢問わず参加できる種目、レクリエーション的なもの、綱引きなど）

→ 一同、同意

### 2号議案

令和6年度補正予算（案）について

事務局説明（資料5～6ページ）

【一般会計】

○収入

- ・今年度は、877人の登録があり、その他は例年通りの収入である。
- ・県会費の収入箇所の二重払いは、会費を二重で振り込んだ自治体があるため、記帳上記載してある。

○支出

- ・事業費は、今年度は初任者研修会の開催があった。初任者研修会と県研修会の記念品等で、若干支出が増額した。
- ・旅費については、全国及び中国地区研修会等への派遣に係る交通費の高騰や県外研修会の通常開催により増額した。
- ・県内理事会等の旅費については、常任理事会が3回開催予定から通常の2回開催になったことで減額し、その他も予算内での支出になった。

- ・会議費については、本日の常任理事会及び理事会分の支出があるが、予算内での支出となる予定である。
- ・今後、リーダー養成講習会の派遣費の約 5 万円支出する。
- ・事務費については、今年度から郵送の廃止等のご協力の下、支出を抑えることができた。
- ・負担金は、特になし。
- ・予備費は、年度末に決定し、5 月に報告する。
- ・繰越額は、今後、会議費及び派遣費の約 10 万円の支出見込みから、20 万円程度となる見込み。
- ・全体的な支出額増額の要因については、県外研修会等の旅費や物価高の影響がある。

#### 【特別会計】

##### ○収入

- ・例年通り

##### ○支出

- ・県研修会負担金を支出
- ・今年度は、義援金及び協議会看板製作のため、約 15 万円の支出があった。
- ・令和 7 年度中国地区研修会の準備金の口座開設のため、特別会計から実行委員会へ 100 万円繰り入れている。

→ 一同、同意

### 3号議案

令和 7 年度事業計画（案）について

事務局説明（資料 7 ページ）

- ・各会議とも通常 2 回開催予定。
- ・第 1 回の常任理事会、理事会及び組織活性化部会については、会議室確保の関係で、すでに日程は決定している。
- ・中国地区関係は、岡山県開催となり、記載のとおり。来年度から女性委員会は開催しない。

（役員から）

- ・備前支部研修会のスキルアップの会を 12 月 6 日（土）から 13 日（土）へ変更した。

→ 一同、同意

### 4号議案

令和 7 年度収支予算（案）について

事務局説明（会議資料 9～10 ページ）

◎令和 7 年度一般会計の予算について

- ・このままだと一般会計の財政が危機的状況になる。
- ・今年度様々な取組と委員の皆さんの協力の下、財源の確保と支出を抑えることができた。

- ・年々、県内のスポーツ推進委員の登録数が減少している。このまま減少し続けると収入も減少する。さらに、交通費や物価高の影響で支出が増額している。
- ・例年通りの活動をしていくと、数年後には一般会計が破綻する恐れが出てきた。
- ・財源確保に向け、来年度新たな取組を行い、財源を確保したい。
- ・例年、県から各支部へ定額5万円と1人当たり500円×人数分の助成をしている。
- ・来年度から、定額5万円は継続し、1人当たり500円を300円に減額した助成で運用していきたい。
- ・減額することにより、年間約15万円前後の財源が確保できる。
- ・令和7年度から試行運用を行いたい。2～3年間、収支の様子を見ながら、再度予算編成の検討を行いたい。

(役員から)

- ・定額5万円の配当を支部の人数割りにしてはどうか。
- ⇒ 各支部5万円の助成は、県が各支部の研修会運営等の開催費用として助成している。人数割りにしてしまうと、支部によっては研修会の開催自体が困難になる。また、定額にすることによって、平等性を保っている。
- ・定額5万円は継続したほうが良い。
  - ・事務局の提案で数年試行運用してみてはどうか。
  - ・今後、会費の値上げも含めて検討していくことも考えられる。

→ 一同、同意

事務局説明（会議資料11～12ページ）

#### 【一般会計】

##### ○収入

- ・令和7年度のスポーツ推進委員登録数を、今年度の877人で計上した。増減の可能性はある。
- ・雑収入の約70万円減額は、来年度は県研修会が中国地区と兼ねるため、参加費及び情報交換会費を計上していないため。
- ・繰越額は、会議費及び派遣費の支出後、20万円前後になる見込み。

##### ○支出

- ・事業費については、先ほどの助成金の減額及び初任者研修会を開催しないため約22万円の減額。
- ・管理費の旅費については、中国地区理事会が岡山開催、常任理事会を通常の2回開催のため、減額。
- ・そのほかの旅費は、令和6年度を参考に計上。
- ・会議費については、令和6年度を参考に計上。
- ・来年度は県研修会の参加費や情報交換会費を計上しないため、70万円減額になる。
- ・事務費は通信費等の必要が減少したため、減額している。
- ・負担金は例年通り。
- ・予備費については、助成金減額のため、今年度に比べ大幅に増額している。

## 【特別会計】

### ○収入

- ・ 例年通り。
- ・ 中国地区実行委員会から戻入される。

### ○支出

- ・ 来年度の支出予定はない。県研修会負担金は中国地区研修会のため支出がない。(役員から)
  - ・ 会議場所について、県の施設（県庁・図書館・県民局等）で行ってはどうか。会議費の削減につながるのではないか。
- ⇒ 来年度の第1回の会議については、すでに予約しているため、第2回の会議については、県施設での開催で計画する。

→ 一同、同意

## 5号議案

### 令和7年度中国地区スポーツ推進委員研修会について

事務局説明（資料13ページから）

- ・ 実行委員会から大きな変更はない。
- ・ 基調講演の演題が「スポーツ科学の重要性」に決定した。
- ・ 収支予算の使用料及び賃借料について、備南支部から倉敷市民会館の音響、照明等の対応を業者に委託すると約10万円の追加予算が必要となると連絡があった。仕方がないことだが、支出を抑えられるよう、業者と相談してほしいと伝えている。
- ・ 東武トップツアーズからの大会参加及び申込要項について、16ページは記載のとおりである。17ページの申込・支払いについて、実行委員会でも伝えたとおり、今大会は全てインターネットでの処理にしている。記載のURLかQRコードから申込ことになる。申込サイトの画面は21～22ページに参考としてあ
- る。
- ・ 申込は、市町村単位での申し込むことになる。個人での申込はできない。
- ・ 岡山県については、インターネットでの申込と併せて、申込書をダウンロードし、参加者の把握や参加費の振り込みの関係で、県事務局へ送付することになる。
- ・ 18ページは宿泊希望者へのホテル一覧になる。申込の際に記入することになる。岡山県の希望者は少ないと思うが、希望する際は申込先着順になるため、早目の申込をお勧めする。
- ・ 19ページの変更、取消料について、今大会は、申込及び振込後の参加費の返金はないことになっている。情報交換会については、前日までは返金する。
- ・ 駐車場については、近隣の有料パーキングの利用となる。倉敷市役所の駐車場（無料）も利用可能だが、会場まで距離がある。

→ 一同、同意

## 6号議案

### 岡山県スポーツ推進委員協議会慶弔費について

長尾理事長説明

- ・第1回の常任及び理事会でも提案したことになる。
- ・今年度は慶弔費の徴収はしていない。また、1件のみの支出があった。
- ・ここ数年、1～2件の支出のため、来年度から慶弔費を廃止にしたい。
- ・来年度第1回の常任・理事会で決算を行い、理事会で承認を得た後、廃止にする。
- ・残金は、県の特別会計に繰り入れする。

→ 一同、同意

## 4 その他

(事務局説明) (1)～(2)を報告及び説明。

○岡山県スポーツ推進委員協議会会報(58号)について

- ・表彰者や各支部からの原稿をいただいた。このあとの理事会において、事業報告等や事業計画等の同意を得たら、原稿を業者へ提出する。また、本会終了後、集合写真を撮る。

○各種大会予定について(23ページ)

- ・来年度以降については、記載のとおり。
- ・第1回でお伝えした通り、令和8年度と9年度の中国地区研修会の会見の順番が交代している。
- ・令和13年度の鳥取県が全国と中国の研修会が重なっているため、開催県の交代が考えられる。4月の中国地区会長会で検討していく。

○中国地区研修会スタッフポロシャツ(24ページ～)

- ・先日前お知らせしている内容である。役員の方からは申込をいただいている。
- ・備南支部については、実行委員会から負担することになっているが、他支部については、希望者のみの申込としており、自己負担となる。
- ・年度末に業者へ発注予定である。サイズ変更や枚数の追加があれば、早目に連絡をいただきたい。

## 5 閉 会

事務局

これをもって常任理事会を終了する。